

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成30年度病害虫発生予察防除情報第13号

大豆 ハスモンヨトウの防除対策について

ハスモンヨトウの発生が増加しています。今後、被害の増加が予想されますので下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 8月後期の巡回調査(9筆)の結果、幼虫の寄生株率は46.7%(平年9.9%)と高く、株当たり虫数は1.8頭(平年0.6頭)であり、一部多発生している圃場もみられた。白変葉発生圃場率は55.6%(平年59.7%)と平年並であった。
- (2) フェロモントラップ(諫早市)の誘殺量は、8月5半旬に急増した(図)。

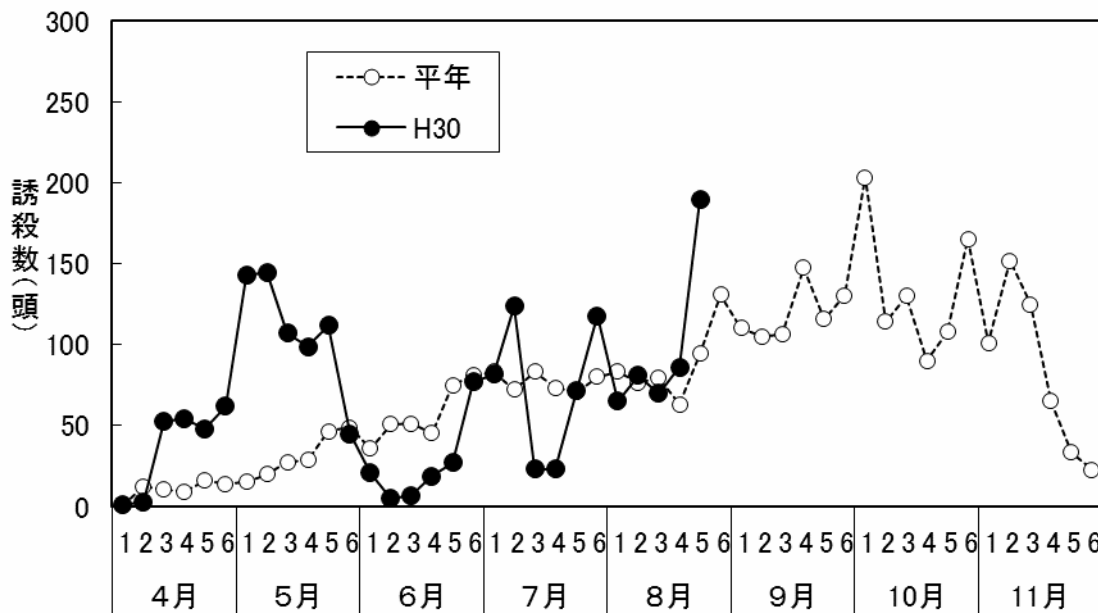


図 ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺状況(諫早市小船越) (月・半旬)
平年: H20~H29年の平均値(最大・最小値除く)

2. 防除対策

- (1) 圃場の見回りを徹底し、白変葉が散見されるようになったら早急に防除を行う。
- (2) 幼虫は齢が進むと薬剤の効果が低下するので若齢幼虫期に防除を行う。
- (3) 薬剤は虫体によくかかるよう丁寧に散布する。

6月1日から8月31日までの3か月間を「農薬危害防止期間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス: <http://www.jpnn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL: 0957-26-0027

